

指定管理者モニタリング評価票

(平成26年度分)

施設名				事業収支(円)			
庄原市ひば道後山高原荘				指定 管理 事業	収入	利用料金	23,180,823
指定管理者					収入	指定管理料	9,994,871
株式会社 BTM					収入	その他	0
指定期間					収入計		33,175,694
始	平成26年4月1日	3年間			支出	人件費	13,530,466
終	平成29年3月31日				支出	事業費等	30,716,229
所管課・室					支出計		44,246,695
西城支所 産業建設室					収支(収入-支出)		▲ 11,071,001
施設の設置目的					自主事業	収入	50,705,451
地域資源を活用した、憩い、ふれあい、交流の場を提供し、観光振興及び交流促進によって、市の活性化に資する					自主事業	支出	46,034,863
				自主事業	収支(収入-支出)	4,670,588	
施設利用状況							
利用区分	単位	計画	実績	達成率	前年対比		
高原荘	人	4,450	5,286	118.8%	128.2%		
すずらんの湯	人	16,600	16,457	99.1%	110.3%		
利用者評価							
満足度調査を実施。回答者158人。 調査結果(抜粋) ○接客…大いに満足:15%、満足:43%、普通:37%、不満:3%、極めて不満:1% ○利用しやすさ…大いに満足:5%、満足:27%、普通:35%、不満:27%、極めて不満:7% ○設備・備品の使いやすさ…大いに満足:7%、満足:37%、普通:49%、不満:5%、極めて不満:1%							
モニタリング評価							
評価区分	評価	利用状況					
施設利用状況	B						
事業収支	D						
職員配置	B						
事業実施	B						
管理運営全般	A						
施設維持管理	A						
サービス向上	A						
危機管理対策	A						
利用者評価	B						
総合評価	B						
評価理由等							
<p>概ね適正に管理されている。</p> <p>指定管理者の交代により、利用者数や営業収益は6月まで前年を大きく下回った。しかし、7月以降は地道な営業活動やインターネット旅行会社との連携が効果を発揮して、昨年度以上の利用者数を確保し、秋季以後はこれまでにない利用者があり、閑散期の冬季も多くの利用者で賑わった。業務内容は、基本的事項、特に接客に力を入れた運営を実施している。施設管理面は修繕が多く発生しており、平成27年度以降は協議を重ねて計画的な修繕を実施しなければならない。また、域内スポーツ、レジャー施設との連携協力を図りながらの事業展開を図る必要がある。</p> <p>改善事項として、事業収支が図れるよう、施設利用者の増加対策、宣伝・広報活動、リピーター対策を行うこと。</p>							